

第15回 一関地区広域行政組合
一般廃棄物処理施設整備検討委員会
次 第

日時 令和3年2月9日(火)

午後3時～

場所 一関市役所3階 特別会議室

1 開 会

2 協 議

(1) 事業スケジュールについて (調整段階のため、資料は非公表)

(2) 施設整備基本計画について

① エネルギー回収型一般廃棄物処理施設整備計画
構成について

② 最終処分場整備計画

ア 構成について

イ 漏水検知システムについて

ウ 浸出水処理施設について

(前回会議資料No.2～4
により協議)

(3) 余熱活用の検討方法について

4 その他

5 閉 会

余熱活用の検討方法（案）

1 回収するエネルギー量

ごみの焼却処理	電気	1,633 k w
	温水（50℃程度）	23.2 G J / h

2 エネルギーの用途の優先順位

- (1) 新ごみ処理施設
- (2) 新リサイクル施設
- (3) 敷地内の他の施設
- (4) し尿処理施設・最終処分場
- (5) 一関市・平泉町の共通課題の解決
- (6) 売却その他

3 用途別エネルギー量の目安

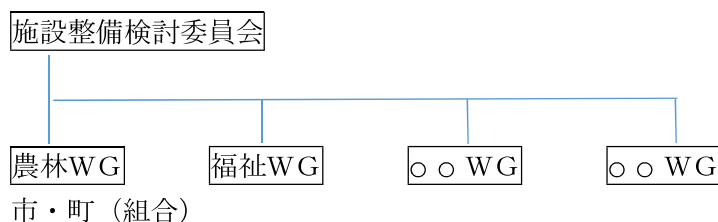
(1) 電気 1,633 w	}	新ごみ処理施設	608 k w
		新リサイクル施設	〇〇 k w
		他の用途	〇〇 k w
(2) 温水 (50℃程度) 23.2 G J / h	}	新ごみ処理施設	1.9 G J / h
		新リサイクル施設	〇〇 G J / h
		敷地内施設	2.4 G J / h
		ロス分	10.2 G J / h
		他の用途	〇〇 G J / h

4 用途の検討方法

(1) ワーキンググループの設置

- ① 施設整備検討委員会に、分野別のワーキンググループ（以下、「WG」という。）を設置して検討
- ② WGは、一関市及び平泉町の担当部署の職員のほか、必要に応じて組合職員で構成
- ③ WGの検討分野は、施設整備検討委員会が選定する。
- ④ WGの検討結果は、施設整備検討委員会において協議
- ⑤ (2)、(3)と並行して検討

(例)



(例)・農林WG

課題：担い手不足

解決策：農業研修施設、農業用ハウス（電気、熱を利用）

・福祉WG

課題：介護予防、健康づくり

解決策：スポーツジム、プール（電気、熱を利用）

(2) 県立大学の地域協働研究への応募

(3) 地域未来構想 20 オープンラボへの登録

(4) WGスケジュール

(令和3年2月～3月 検討委員会において検討方法、WG構成の検討)

令和3年4月 分野ごとに共通課題を抽出

5月～6月 共通課題解決に資する余熱活用策の検討

(→ 検討状況は検討委員会に報告)

7月～9月 実現可能性の検討（経済性、重要性、緊急性など）
具体案の作成（1～2案程度）

10月～12月 施設整備検討委員会において各分野WG案を検討
施設整備検討委員会としての概要案まとめ
(事業主体、初期費用、維持費用、必要面積等)